

第二回 IMU 分科会議事録

平成 29 年 9 月 7 日

出席者:石井志保子、小澤徹、柏原正樹、小谷元子、杉原正顯、
寺尾宏明、中村佳正
坪井俊(オブザーバー)
宮本直子(事務局)

議事内容

1. IMU 次期執行部・委員等について

IMU 理事会の推薦する次期理事候補者について確認し、現在公募中の各種委員会の委員候補者選出について議論した。

2. 2018 IMU 総会および ICM について

- ・ 次々回の開催候補地を巡る現状の確認と、想定される事態とその対処について議論した。
- ・ 前回に引き続き Japan Forum の開催を決定した。

3. アジア数学連合について

- ・ 小谷委員から、アジア数学連合(The Mathematical Union of Asia, MUA)設立に向けた作業部会(Working Group Meeting, WG)について、資料に基づく報告と説明が行われた。関連する課題については、IMU 事務局を通じた依頼・公募等が当分科会に来る見込みであり、その対処について議論した。
- ・ 総裁(President)、副総裁(Vice President)、事務総長(Secretary General)の候補選出について議論した。
- ・ 総裁、副総裁候補推薦に当たっては、欧州数学連合設立や、アジア数学フォーラム(2006年10月28日ソウル)の経緯も踏まえ、アジアの代表に相応しい人物を検討することとした。
- ・ 事務総長候補推薦に当たっては、事務局誘致が前提条件であることを確認し、立候補する場合には、日本数学会事務局を想定し日本数学会理事会への要

請を議決した。

4. 次期 IMU 分科会への申し送り事項について

- ・ 2018 IMU 総会への派遣代表者 5 名を日本数学会理事会と協議の上、決定すること
- ・ 日本数学会と連携して Japan Forum を企画・運営すること
- ・ 定年を迎える現委員の継続が必要ならば、特任連携委員として分科会が決定し、幹事会は推薦すること(それまでは、参考人としての会議出席を検討すること)
- ・ アジア数学連合設立に関し IMU 事務局を通じて来た依頼・公募等について、日本数学会と日本応用数理学会と連携しつつ対応すること

5. その他

- ・ 第一回議事録(案)を承認した。
- ・ 2018 年アーベル賞候補者を選出した。
- ・ (事務連絡)代表派遣推薦依頼は、次期委員長(または世話人)宛に学術会議国際担当から来る予定(11 月送付、締切 1 月上旬)

以上